

森林環境学習の展開例3

これは、一つの展開例です。学習計画を立てる際に、一部でも参考にしていただければありがたいです。

1, 単元を構成する前に

(1) ねらいの明確化

単元を構成する際、まずは「どのようなねらい」とするのかを明確にしましょう。児童の実態や地域の環境(学校周辺の環境)などを考慮し、ねらいに即した計画を立てましょう。



写真と本文は関係ありません。

(2) 森林のとらえ方として大切にしたい3つの視点

(京都教育大学:山下宏文教授)

「環境(森林)の中で学ぶ・環境(森林)から学ぶ」
「環境(森林)について学ぶ」「環境(森林)のために学ぶ」という3つの視点を大切にしましょう。

森(森林)を体験の場・知る場・関わりの場ととらえましょう。

2, 単元例(その3:森林環境学習を課題の明確化を図るための体験活動として位置づける場合)

「森のこと考えよう～1本のわりばしから～」 総合的な学習の時間: 20時間

(1) 目標

- ・ 実際に森林に入り、五感をとおして、体全体で「森」を感じたり、「森づくり体験」をしたりすることにより、木や森林に興味・関心を持ち、「自分たちの生活とのつながり、木や森林の大切さ・すばらしさ・良さ」に気づき、理解することができる。
- ・ 国産間伐材割り箸の意味を考えることで、間伐(森林整備)の大切さを理解し、森林の働きやよさなどについて自分なりにまとめることができる。
- ・ 国産の間伐材でできた割り箸の「良さ・すばらしさ」を、学校や保護者、地域の人に伝えることができる。

(2) 興味関心を高めるための取り組み(事前学習)

「元気な森(手入れの行き届いた明るい森)」と「元気がない森(手入れができていない暗い森)」(参照資料5・6)を比較したり、国産間伐材割り箸の意味を考えたりすることで、間伐(森林整備)の大切さを理解し、森林の働きやよさについて考えることができる。 2時間

体験学習のプログラム概要を知らせ、活動の見通しを持たせる。 1時間

当日の学習用しおりを作成する。(特活または国語:1時間)

(3) 当日の学習 3時間(日帰り)

<当日のねらい>

間伐・枝打ち体験(見学)や間伐材の玉切り体験をとおして、「間伐・枝打ち(森林整備)の大切さ」を実感することができる。

- ・ 森の中に入り、五感をとおして、体全体で木(森)を感じるができる。

- ・ 間伐・枝打ち(森林整備)体験(見学)をし、間伐・枝打ち(森林整備)の大切さについて体験をとおして理解することができる(実感をともなった理解をする)。
- ・ 間伐のできていない森の中に入り、薄暗い「森林環境」を体感することができる(実感をともなった理解をする)。
- ・ 「森で働く人」から「森を守るお話」を聞き、「森を守る大切さ・大変さ」を理解することができる。

<当日の体験学習>

森林散策

間伐・枝打ち体験や間伐材の玉切り体験

レクチャー(「森で働く人」から「森を守るお話」を聞く) など

(4)事後学習

体験してきたことをもとに、森のはたらきや間伐の大切さについてまとめる。**1時間**

調べたい課題を決め(課題設定し)、調べ、まとめる。**7時間**



写真と本文は関係ありません。

<p>間伐について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまのこ専任指導員さんや市役所の林業担当の方からお話を聞く。 ・間伐について、本などで調べる。 ・DVD「ボズーからの手紙」を視聴する。 ・調べたことをまとめる。 	<p>木材の輸入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまのこ専任指導員さんや市役所の林業担当の方からお話を聞く。 ・木材の輸入について、本などで調べる。 ・身の回りの木材の出身地を調べる(国産材探し)。 ・家にある「わりばし」の出身地を調べる。 ・調べたことをまとめる。 	<p>地産地消について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまのこ専任指導員さんや市役所の林業担当の方からお話を聞く。 ・地産地消について、本などで調べる。 ・地産地消の農産物などについて、スーパーなどで調べる。 ・調べたことをまとめる。 	<p>木づかい運動(林野庁が進める「木を使おう!」という運動:参照資料7)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまのこ専任指導員さんや市役所の林業担当の方からお話を聞く。 ・「木づかい運動」について、インターネットなどで調べる。 ・調べたことをまとめる。
---	---	--	---

- * クラス全体で、調べることを決め、まとめていくことも可能(クラス共通課題)。

地元の間伐材(琵琶湖材)を利用し、クラス全員で「間伐材の箸づくり」をする。**2時間**

間伐材でできた箸を使ってみる。(給食時間)

地元の木(琵琶湖材)を使うことの大切さ、間伐材わり箸を使うことの大切さを学校や保護者、地域の人に伝える発表会を企画し、実施する。**4時間**

- * 参考資料

「元気な森(手入れの行き届いた明るい森)」

「元気がない森(手入れができていない暗い森)」

木づかい運動

- * 参考資料については、ホームページをご参照ください。